

基本計画素案に関する区民・区長の意見交換会 議事要旨

1 日時 令和3年7月9日（金）10：00～12：00

2 場所 美浜区役所4階 講堂

3 出席者

区民参加者：16名

行政：10名

4 議題

- (1) 千葉市基本計画（素案）の概要
- (2) 区民に身近な区役所の今後のあり方について

5 議事内容

【区長挨拶】

【千葉市基本計画（素案）の概要】

行政側より別紙資料により概要を説明

【千葉市基本計画（素案）の概要に関する意見】

○A氏

- ・素案の概要のボリュームが多くて分かりづらく、地域に持ち帰って説明するのが困難。
- ・テーマを絞ったほうが意見が出やすいのではないか。

○B氏

- ・高津波への備えや、学校統廃合による避難所減少といった防災問題を盛り込んでほしい。
- ・美浜区は団地が多く、老朽化が進んでいるため、対策を講じてほしい。
- ・URは全国的に賃貸住宅を減らす方向性と聞いている。まちづくりの観点から対応が必要ではないか。

○C氏

- ・素案の概要がわかりづらく、地域に持ち帰って説明するのが困難。
- ・美浜区民には外国人が多く、地域の働きかけにより関係は良くなっているが限界があるため、対策を講じてもらいたい。
- ・学校統廃合による学校跡施設について、避難所として残してほしい。
- ・美浜区の避難所は、他区と比較して災害時の備品が貧弱であり、パーテーションや段ボールベッド等を配備してほしい。

- ・稲毛海浜公園のバーベキュー場など、民間を入れたためか料金がが高い。海辺の整備の際は、地元住民が利用しやすいように配慮してほしい。

○D氏

- ・素案の概要については、よくまとまっていると思う。
- ・素案の「重要な社会変化」について、環境予測は重要だと思う。
- ・実施計画を作る際には、素案の「まちづくりの総合8分野」とうまくつながるようにしてほしい。
- ・問題点とその対策の一覧表を作成したほうがよい。
- ・基本計画については全市職員へ十分周知するようにしてほしい。

○E氏

- ・防災について、過去の被災時の具体的な被害・経験等の記録を残し、それを生かして計画に反映してほしい。
- ・少子高齢化で介護保険だけでは生活サポートが足りない。高齢化の現実を見据えた計画にしてほしい。

○F氏

- ・基本計画を職員に十分周知してほしい。
- ・市職員には現場を見て地域の意見も聞いてほしい。
- ・予算は防災・安全を優先して執行すべき。

○G氏

- ・スマホの使い方がわからない人への対策などデジタル化へのサポートも計画に盛り込んでほしい。

○H氏

- ・計画の実現には財源が必要だが、財源確保のため、若い世代を増やすような子育て支援等の施策が必要ではないか。
- ・若い世代が増えても高齢者が多い地域と交流できるまちづくりを考える必要がある。
- ・病院移転で病院が遠くなった住民への対応を考えてほしい。
- ・児童へのタブレット配付に伴い、楽天モバイルが基地局設置を進めているが、他社の参入も考えたほうがいいのではないか。

○B氏

- ・計画のなかに地域包括ケアシステムの構築について具体的に触れられていない。
- ・地域によっては区役所へのアクセスが悪いので対策を講じてほしい。

【区民に身近な区役所の今後のあり方について】

行政側より別紙資料により概要を説明

【区民に身近な区役所の今後のあり方に関する意見】

○D氏

- ・区役所の役割として、「区民に身近な行政サービスに関する事項」については、対応ができていると思うが、「区の活性化及び区における課題の解決に関する事項」については、対応が不十分だと思う。受動的に住民からの問題提起で対応するだけでなく、主体的に区役所からも問題提起等をしてもらいたい。

○E氏

- ・福祉の補助金で本庁に直接申請しなくてはならないものがあり、区役所で受付できるようにしてほしい。